



描かれた 女たち

女性像にみるフォルム／現実／夢

2022.4.29 (金・祝) 6.26 (日)

休館日 | 5/6(金)、9(月)、16(月)、23(月)、30(月)、6/7(火)、13(月)、20(月)

開館時間 | 午前9時30分～午後5時(入場は午後4時30分まで)

会場 | 新居浜市美術館 展示室1・2(あかがねミュージアム2階)

観覧料 | 一般800円、大高生500円、一般(ペア)1,500円

中学生以下および各種障がい者手帳等をお持ちの方(介助者1名を含む)無料

*チケットは1階総合案内にて販売[当日券のみ]

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、本展の会期や内容に変更が生じる場合があります。最新情報は新居浜市美術館ホームページにてご確認ください。

【主催】新居浜市美術館 【共催】愛媛新聞社 【企画協力】公益財団法人 日動美術財団

【後援】NHK松山拠点放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、ハートネットワーク、新居浜文化協会、国際ソロプチミスト新居浜、国際ソロプチミスト 新居浜みなみ

左から 百武 兼行《ブルガリアの女》(部分) 1882年
藤島 武二《婦人像》(部分) 1927年頃
岸田 劉生《麗子十六歳之像》(部分) 1929年
東郷 青児《ヴァイオレット》(部分) 1949年 ©Sompo Museum of Art, 21035
*すべて公益財団法人 日動美術財団蔵

女性の美。

一五〇年にわたる

明治から現代

みつめてみつめて、

新居浜市美術館
Niihama City Museum of Art

〒792-0812 愛媛県新居浜市坂井町2丁目8番1号
Tel. 0897-65-3580
<https://www.city.niihama.lg.jp/soshiki/bijutu/>



島 あふひ《少女像》1920-30年頃

女性美の競演 近・現代作家 75名による 小磯良平・・・ほか、 竹久夢二、 東郷青児、 熊谷守一、 岸田劉生、



熊谷 幸二《愛うつらい》1987年

関連事業

【オープニング・ギャラリートーク】

日時：4月29日（金・祝）9：30～（約60分）

場所：展示室1・2

講師：長谷川 徳七氏

（公益財団法人日動美術財団 笠間日動美術館 館長）

長谷川 智恵子氏（同美術館 副館長）

定員：50名 ※参加自由（要観覧券）

【講演会】

「日本洋画に描かれた女性像の変遷」

日時：5月29日（日）14：00～（約90分）

場所：あかがねミュージアム地下1階 多目的ホール

講師：山梨 絵美子氏（千葉市美術館 館長）

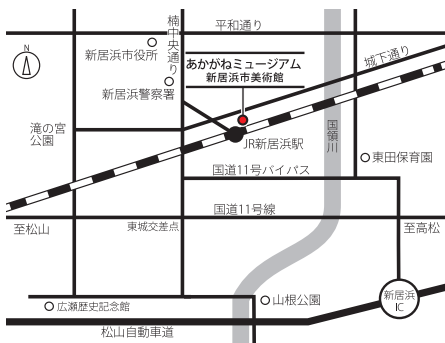
定員：150名 ※参加自由・聴講無料

【学芸員による展示ガイドツアー】

日時：5月14日（土）、6月11日（土）各回 14：00～（約60分）

場所：展示室1・2

定員：20名 ※参加自由（要観覧券）



【交通案内】

JR予讃線「新居浜」駅から徒歩すぐ

せとうちバス「新居浜駅」下車徒歩すぐ

松山自動車道新居浜ICからJR新居浜駅方面へ車で15分

JR新居浜駅を目標にお越しください。

（カーナビへは「新居浜駅」と入力して検索してください。）

【駐車場】

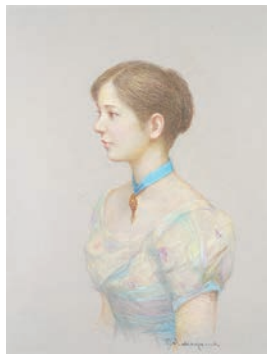
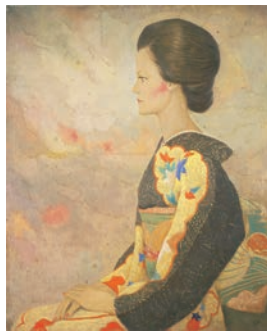
施設併設の有料駐車場がございます。施設をご利用の方は総合案内にて3時間無料サービス券をお配りしています。

新居浜市美術館 Niihama City Museum of Art

〒792-0812 愛媛県新居浜市坂井町2丁目8番1号

Tel. 0897-65-3580

https://www.city.niihama.lg.jp/soshiki/bijutu/



上段：福井 良之助《日婦人像》1980年
下段：中山 忠彦《婦人像》2006年



五味 清吉《木花之佐久夜毘賣》1926年



櫻井 孝美《いつかの春》1990年

*表記がないものはすべて公益財団法人 日動美術財団蔵



小磯良平《グリーンのカレーイガンを着た婦人》
2006年 本館蔵



中村 孫二《天と女》2005年
本館蔵

《特別展示》
美術館コレクションからも
6作品を
コラボレーション出品